

ぐるり30

～自治調査会だより～

2020

1

No. 076

[発行日]
2020.1.1



【写真提供】 狛江市 【撮影場所】 むいから民家園

- ▶ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック会場の紹介 …… 2
- ▶ オール東京62市区町村共同事業
 - みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村の取組紹介 …… 3
 - 青梅市 親水事業「おうめ水辺の楽校」
 - 府中市 府中環境まつり 2019
 - 檜原村 新づくり体験
- ▶ 2018年度 調査研究報告書の紹介
 - 「多摩・島しょ地域の自治体における内部統制の整備・運用に関する調査研究
～信頼される自治体を目指して～」 …… 4
- ▶ 多摩交流センターだより
 - ・「多摩交流センター開設 25 周年記念事業」のお知らせ …… 5
 - ・第 23 回 多摩の歴史講座 実施報告 …… 6
 - ・東京雑学大学 2020 年 2 月講義案内 …… 6
 - ・TAMA 市民塾・日曜講座のお知らせ ～アジアの今を読み解く～ …… 7
- ▶ 編集後記 …… 7
- ▶ とっておきフォトスポット ～狛江市～ …… 8

Contents

1月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会



東京 2020 オリンピック・パラリンピック会場の紹介

いよいよ今年は東京でオリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるね！多摩地域でもその舞台が3か所あってそれぞれが近いから、わたげのボクが多磨駅から飛田給駅までの散歩コースを紹介するよ♪

まずはパン屋さんで腹ごしらえ！



★ うさぎ

わたげのオススメは、ハムチーズクロワッサンだよ。パリッとした生地と、粒マスタードのアクセントがポイントだね。米粉のパンも人気なんだって！

★ ブーランジェリー・テール・ヴィヴァン

写真は1番人気のチーズカナッペだよ。

サクサクのデニッシュ生地にサイコロチーズとピザチーズがとろけて絶品なんだ！食パンも自信の一品だから、ぜひ食べてみてね。



① 武蔵野の森公園

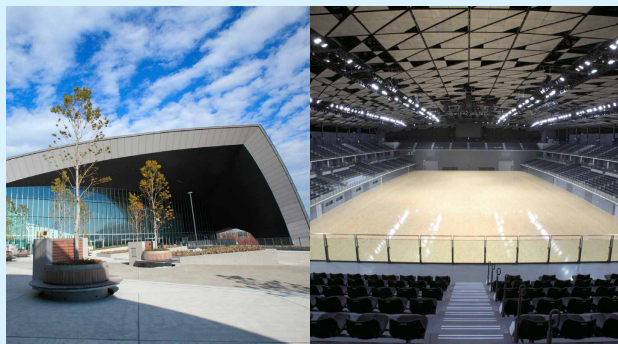
武蔵野の森公園は、オリンピックの自転車競技（ロードレース）のスタート地点なんだ。園内は広くて、とても気持ちがいいよ！写真の修景池は、災害時に生活用水として活用するために掘られた池なんだって。



ちょっと寄り道…

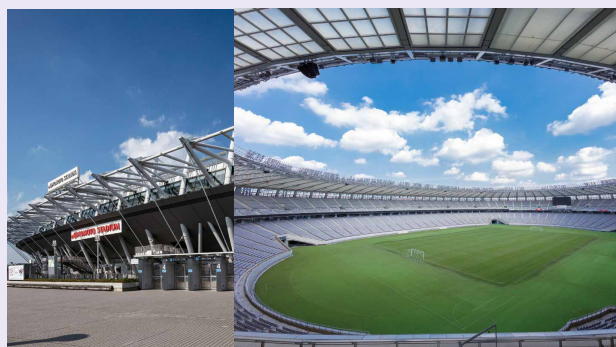
★ えんたいこう 掩体壕

掩体壕は、軍用機を空襲から守るために作られた格納庫なんだ。近くにもう1基あって、戦争の記憶を残すものとして保存されているよ。



② 武蔵野の森総合スポーツプラザ

武蔵野の森総合スポーツプラザは、オリンピックではバドミントンと近代五種（フェンシング）、パラリンピックでは車椅子バスケットボールの会場だよ。写真のメインアリーナで競技が行われるんだ！



③ 東京スタジアム

東京スタジアムでは、オリンピックのサッカー、近代五種（水泳・フェンシング・馬術・レーザーラン）、ラグビーが行われるよ。去年開催されたラグビーワールドカップの熱気が懐かしいね♪

わたげの散歩メモ

青い矢印に沿って歩くと30分（約3,000歩）、公園の中や掩体壕まで見て回るとさらに30分くらいかかって、いい運動になるよ！





オール東京62市区町村共同事業

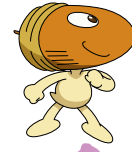
みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ



かれん

1 青梅市

親水事業「おうめ水辺の楽校」^{がっこう}

青梅市では、市内を流れる多摩川と霞川で、小中学生を対象に親水事業「おうめ水辺の楽校」を実施しています。

市内で親水活動に取り組む4団体と市が協働して、稚鮎^{ちあゆ}の放流、魚のつかみ取り、水辺の生き物調査、魚釣り、炭焼き、ライフジャケット浮力体験、いかだ遊びなど、年間約8事業を実施し、特に川での安全教育を重視しています。

子どもたちが豊かな自然の中、川遊びを通じて、自然と環境の大切さを体感し、豊かな人間性が育まれることを期待しています。

【問合せ先】青梅市 環境政策課 TEL 0428-22-1111



2 府中市

府中環境まつり2019

2019年6月1日(土)に府中公園にて、地球温暖化防止、自然保護、ごみ減量や3R推進など、環境について楽しみながら学び、考えることができるイベントとして「府中環境まつり2019」を開催しました。

会場では、市民団体、事業者、学校、行政などによる環境活動紹介や身近な自然について遊びながら学べる工作体験のほか、フリーマーケット、ステージイベント、クイズラリーなど様々な催しを行い、延べ2万人の方にご参加いただきました。

模擬店の食品販売ではリユース食器を使用しており、ごみの発生抑制を呼び掛けました。

【問合せ先】府中市 環境政策課 TEL 042-335-4196



3 檜原村

薪づくり体験

檜原村では、切り捨て間伐材を有効活用するため、木質バイオマス燃料として「檜原村産の薪」の普及に取り組んでいます。この取組を村内外の薪ストーブユーザーや興味のある方などに周知するために「薪づくり体験」を年2回開催しています。

当日は地元の山林を散策しながら林業について学ぶこともでき、薪製造施設では、斧を使用した昔ながらの薪割りと油圧式の自動薪割り機を使用した薪割りの二通りの体験をすることができます。その後、温泉センター「数馬の湯」に設置された薪ボイラーを見学し、温泉に入って疲れを癒していただきます。

【問合せ先】檜原村 産業環境課 TEL 042-598-1011



2018年度 調査研究報告書の紹介

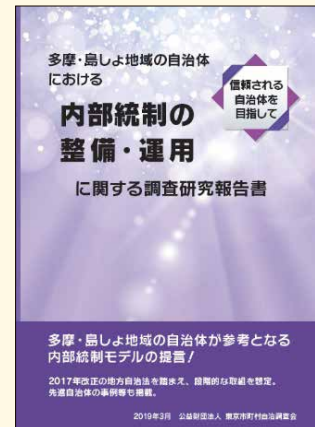
本紙5月号(No.68)で概要を紹介した2018年度の調査研究報告書のうち、5件の調査研究報告書について、隔月で詳細を紹介していきます。今号では、「多摩・島しょ地域の自治体における内部統制の整備・運用に関する調査研究～信頼される自治体を目指して～」を紹介します。

多摩・島しょ地域の自治体における内部統制の整備・運用に関する調査研究 ～信頼される自治体を目指して～

1. 背景・目的

2017年6月に地方自治法が一部改正され、都道府県と指定都市は2020年4月1日までに内部統制に関する方針の策定と公表を行うほか、当該年度から内部統制評価報告書の作成を行うこと等が義務付けられ、指定都市以外の市町村には努力義務が課されました。

本調査研究では、多摩・島しょ地域の自治体における内部統制に関する方針の策定を含めた体制の整備及び運用の手法や課題等について調査研究を実施し、モデルの構築・提言を行いました。



2 多摩・島しょ地域の自治体における内部統制の現状と課題

(1)対象とするリスクの範囲

・必ずしも特定の事務処理誤り等が発生しやすい傾向があるわけではなく、事務処理誤り等の発生自体は処理件数の影響を大きく受けると考えられる。

(2)リスクと対策の対応関係

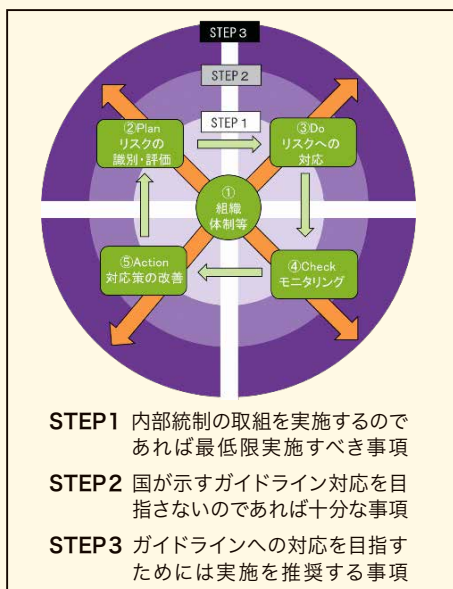
・事務処理誤り等の発生の有無について講じている対策の有効性は必ずしも明確ではなく、事務処理誤り等がないことをもって対策が十分であるとは判断できない。

(3)人的資源の制約

・限られた人員の中でどのように内部統制に取り組んでいくかについての検討が必要。

3 多摩・島しょ地域の自治体における内部統制モデルの提言

内部統制に関する取組を5つの要素に分け、①「組織体制等」を除く(※)4つの要素ごとに3つのSTEPを設け、PDCAの観点で取組を整理しました。各自治体は既存の取組等を踏まえ、導入しやすい事項から段階的に発展させていく内容としています。



要素	STEP 1	STEP 2	STEP 3
② リスクの識別・評価 (Plan)	既知の高リスク領域 (実際に発生したリスク)	想定される共通業務のリスク	想定される固有業務のリスク
③ リスクへの対応 (Do)	顕在化したリスクへの対応策を規則等に落とし込むとともに、当該規則等に沿った運用を行う	想定される共通業務のリスクへの対応策を規則等に落とし込むとともに、当該規則等に沿った運用を行う	想定される固有業務のリスクへの対応策を規則等に落とし込むとともに、当該規則等に沿った運用を行う
④ モニタリング (Check)	各課の自己点検	会計管理者等の共通業務の管理部門による点検 (所管業務の範囲での点検)	内部統制評価部門等による点検 (各部署のリスク評価と対応状況を横断的に評価)
⑤ 対応策の改善 (Action)	内部統制推進部門等による取組結果の振り返り	報告書を作成し、自治体内で共有	報告書を議会に提出し、住民等に公表

※ ①「組織体制等」については、各STEPを始める前に構築が必要であり、推進責任者、推進部門、推進担当者を決定することが必要。



多摩交流センターだより

「多摩交流センター開設25周年記念事業」のお知らせ

多摩交流センター開設 25 周年を記念した、当センター登録団体主催によるイベントをご案内します。興味のあるイベントがありましたら、ぜひご参加ください！（内容等に関する問合せは、各団体へ）

多摩詩塾 あなたも詩人！

開催日時 1月18日（土） 13:30～15:30
場 所 多摩交流センター 第2会議室
内 容 チラシや広告などから任意に切り取った言葉を並べて、偶然による詩作を行います。あなたもクリエイティブ・ライティングにトライして、詩人になろう！
募集人数 10人（先着）
参加費 無料
持参するもの 筆記用具
申込方法 当日直接会場へ
問合せ先 TEL 0422-38-7912（鮎）
 E-mail hfuna@lapis.plala.or.jp

健康ヨーガの会 ヨーガを体験してみませんか

開催日時 1月26日（日） 13:30～17:00
場 所 多摩交流センター 第2会議室
内 容 前半は会の普通の練習の様子を見ていただき、ヨーガと聞いて何を思い浮かべるか話していただきます。準備運動の後、無理のない程度でヨーガを体験していただきます。
募集人数 15人（先着）
参加費 無料
持参するもの 水、汗ふきタオル、床に敷く大判のタオル
申込方法 下記問合せ先まで事前にお電話いただき、メッセージ（電話番号も）を残してください。
問合せ先 TEL 090-8962-0826（溝口）

こころつたえ 朗読舞台発表会

開催日時 1月29日（水） 10:00～12:00
場 所 多摩交流センター 第2会議室
内 容 朗読の会「こころつたえ」会員による舞台発表会です。
 プログラム：群読「歌舞伎音めぐり」
 会員12名による個人朗読
募集人数 40人（先着）
参加費 無料
持参するもの 飲み物など
申込方法 当日直接会場へ
問合せ先 TEL 042-637-6478（小新井）

朗読の会「音めぐり」 朗読発表会

開催日時 1月29日（水） 13:30～15:30
場 所 多摩交流センター 第2会議室
内 容 はじめに、私たちの毎回の練習時に実施している発声練習の一端をご紹介します。皆さんにも体験していただきます。その後、詩・民話・小説・エッセイ等、種々の朗読をお聴きください。
募集人数 40人（先着）
参加費 無料
持参するもの 特になし
申込方法 当日直接会場へ
問合せ先 TEL 042-378-1995（豊竹）

コカリナサークルくろみ コカリナ演奏会 & 体験会

開催日時 1月30日（木） 10:00～12:00
場 所 多摩交流センター 第2会議室
内 容 コカリナは木でつくられた素朴な楽器です。お子さんから高齢の方まで、だれでも簡単に音を出すことができます。今回は、前半は会員によるコカリナ演奏をお聴きいただき、後半は講師の指導のもとコカリナの演奏体験をしていただきます。
募集人数 40人（先着）
参加費 無料
持参するもの 特になし
申込方法 当日直接会場へ
問合せ先 TEL 042-666-6151（西川）
 E-mail gabicho@docomo.ne.jp

マジマジ会 マジック発表会

開催日時 1月31日（金） 14:00～15:30
場 所 多摩交流センター 第2会議室
内 容 マジマジ会会員による初めてのマジック発表会です。多摩交流センターでマジックの生涯学習講座を受けてから6年の成果を発表します。お土産あり。
募集人数 20人（先着）
参加費 無料
持参するもの 特になし
申込方法 当日直接会場へ
問合せ先 TEL 042-465-5478（武田）
 E-mail minotake@jcom.home.ne.jp

第23回 多摩の歴史講座 実施報告

本紙8月号 (No.071) で募集した『第23回 多摩の歴史講座』(たましん地域文化財団・東京市町村自治調査会共催)は、100名を超える受講生の皆様にご参加いただき、2019年9月20日から11月22日にかけて全5回の講座を開催しました。

今年は、旧石器時代末期から縄文時代草創期に焦点を当て、「旧石器時代から縄文時代へ～環境の変動と人々の適応～」というテーマで実施しました。

第1講から第4講では、「縄文時代草創期には、気温が数十年で7～8℃も上昇するような気候変動により植生や生態系に変化が起き、これに順応するように、狩猟道具も槍から弓矢へと変わっていったことが出土した石器から読み取れる」など、環境・植生・石器・土器、それぞれの視点を通して解説をいただきました。特に、近年の年代測定法の精度向上により、土器の出現が今まで考えられてきた年代より5千年もさかのぼり、1万年前の地球環境の温暖化により土器が出現したとする従来の説が成り立たなくなってきたというお話は、大変興味深いものでした。

第5講では、東京都立埋蔵文化財調査センター(多摩市)で見学会を開催し、国指定重要文化財である「あきる野市前田耕地遺跡の出土品」や「多摩ニュータウン遺跡の出土品」などを解説付きで見学しました。

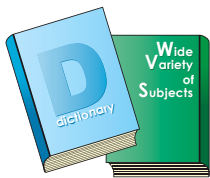
今回の歴史講座でご講義・ご解説をいただきました講師の方々、ご参加いただきました受講生の皆様に厚くお礼申し上げます。次回も皆様の興味・関心を深めることができる講座を企画しますのでご期待ください。



第2講の講座風景



前田耕地遺跡出土品の解説風景



特定非営利活動法人

東京雑学大学

2020年2月講義案内

(受講料:会員無料・会員外は1回につき500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	会場
第1210回	2月2日(日) 14:00から	「民俗学者 宮本常一」 庶民による庶民のための 民俗学を貫いた男の話	こくまい かきぞう 国米 家己三氏 (フリージャーナリスト)	柳沢公民館 (西武新宿線西武柳沢駅南口 徒歩1分)
第1211回	2月6日(木) 14:00から	小幡甚三郎のアメリカ留学 一明治初期留學生のジェンダー的苦悩	西澤 直子氏 (慶応義塾大学 福沢研究センター教授)	小金井市前原暫定集会施設 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井市役所向い、商工会館隣)
第1212回	2月13日(木) 14:00から	ドラマ「あさが来た」の 廣岡浅子の生き方	佐々井 啓氏 (日本女子大学名誉教授)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
第1213回	2月20日(木) 14:00から	令和と万葉集	小野 寛氏 (駒澤大学名誉教授・ 高岡市(富山県)万葉歴史館名誉館長)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)
第1214回	2月27日(木) 14:00から	医学・生物学研究者と歩んだ顕微鏡作り 一顕微鏡にはロマンがある	米窪 健氏 (認定NPO法人コアネット 元オリンパス(株)取締役・技術開発本部長)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

問合せ先 TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

第119回 アジアの今を読み解く

【講師】^{みやもと けんすけ}宮本 謙介 氏

北海道大学名誉教授。亜細亜大学特任教授。台湾・国立台中科技大学兼任教授。社会学博士（一橋大学）。専門はアジア社会経済史、現代アジア社会経済論。朝日カルチャーセンターなど市民講座の講師経験も豊富。著書に『アジア開発最前線の労働市場』など多数。

【内容】 「21世紀はアジアの世紀」と言われます。今回の日曜講座では、アジアの政治・経済・社会の動きに関するホットな話題を題材にしながら、注目すべきいくつかのテーマに即して「アジアの今」を読み解きます。

今や超大国として国際社会で存在感を増す中国、地域協力熱心な東南アジアと巨大な潜在力をもつインド、紛争の火種を抱えるイスラム圏の西アジア、さてアジアの今後はどうなるのでしょうか。日本はどうかかわるべきでしょうか。さあ一緒に考えましょう。



日 時 1月19日(日) 14:00~16:00
場 所 多摩交流センター会議室
府中駅北第2庁舎6F(府中市寿町1-5-1)
(京王線 府中駅北口 徒歩3分)
※駐車場はありません。ご注意ください。

申込方法 当日会場にお越しください。先着50名までとさせていただきます。
受講料 無料
問合せ先 多摩交流センター内 TAMA市民塾
TEL 042-335-0111

「多摩交流センターだより」の問合せ先

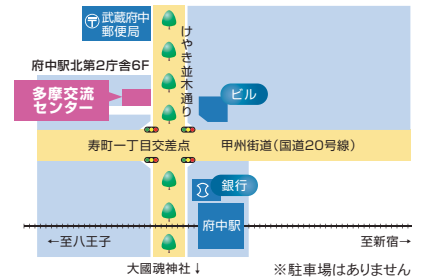
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- あけましておめでとうございます。「令和」初のお正月となりました。
- 昨年は「令和」の新たな時代が始まるとともに、スポーツ界で全英女子オープンゴルフ大会優勝を果たした渋野日向子選手やラグビーワールドカップで初めて1次リーグを突破して8強まで進み、多くのファンを熱狂させた日本代表チームの活躍など思いがけない展開が明るい話題となり大きなムーブメントを起こしました。
- さて、今年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。各競技に出場する日本代表選手も続々と決まりつつあり、今年の夏までの話題はスポーツ一色になりそうです。メイン会場の新国立競技場は、元日のサッカー天皇杯が初のスポーツイベントとなり、続く1月11日には全国大学ラグビー選手権大会決勝戦が行われる予定です。
- 3月にはオリンピック聖火リレーが始まり、全国を回った後の7月に東京の全市区町村を巡り、開会式が行われる新国立競技場に向かいます。聖火が福島県からスタートするのは、東日本大震災の被災地の魅力と復興を世界に向けて発信する意味があります。スポーツの持つ力が各地で様々な形でレガシーとなることを期待したいと思います。
- スポーツの明るい話題の一方で、昨年秋に連続して首都圏に襲

来し、各地に停電や河川氾濫、土砂災害、交通網の混乱を起こした台風災害は、気象庁が繰り返し発した「命を守るための行動を…」という言葉とともに強く印象に残った出来事でした。

- スポーツと災害には共通項があり、それは「想定外」から起こるとい点です。片や思いがけない感動と熱狂を生み、一方は夢想だにしない困難と苦しみにあふ。どちらも「想定内」では容易には起こらないものです。
- 日本の気象災害は、これまでの経験則を越える新たなステージに入ったと警鐘を鳴らす有識者がおり、安全・安心を謳う日本社会がしっかりと対応しなければならない大きな課題です。
- 「釜石の奇跡」(住民への防災教育:津波避難)で有名な東京大学の片田教授は、行政主体の防災の限界を踏まえた転換が要点であるとして、「動けない人は行政が、それ以外の人たちは自分の命は自分で守る。災害大国に住む日本人が、自分と大切な人の命を守るため考えてみてほしい。」と論じています。まさに「命を守るための行動を…」です。今年はどうか無事に、世紀の感動を堪能したいと祈念しています。(M.N)





とっておきフォトスポット

第25回 狛江市

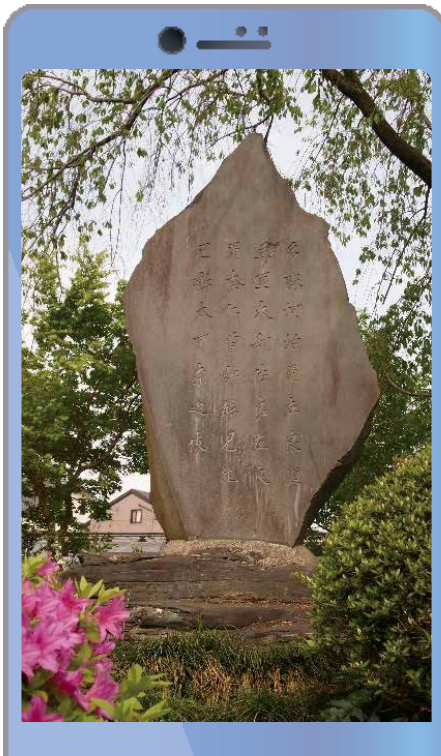
きれいな風景やおもしろいものをみつけたら、写真を撮りたくなるよね。

今回は、わたげのボクが「万葉歌碑」と「巨大絵手紙」を紹介するよ。



万葉歌碑

@WATAGE



「多摩川に さらす手作り
さらさらに 何そこの
児の こだ愛しき」という
東歌が刻まれている歌碑だ
よ。江戸時代の後期に、こ
の歌が詠まれた場所が狛
江の多摩川沿いだとして建
てられたんだ。もともと造
られた歌碑は、洪水によっ
て流されてしまい、流失か
ら90年近く経って狛江の
有志らが渋沢栄一への協力
を仰ぎ、再建されたんだ。

撮影のPOINT!

- 高さは約2.7mあるよ。
- 正面には拓本として伝
わっていた松平定信の
書が模刻され、背面に
は渋沢栄一による「碑
陰記」などが刻まれて
いるよ。



巨大絵手紙

@WATAGE



狛江市の玄関とも言え
る小田急線狛江駅前の
北口排気塔壁面に掲示
されている巨大絵手紙だ
よ。2月3日が「絵手紙の
日」に制定されたことを記
念して、平成22年に掲示
されたんだ。狛江が絵手
紙発祥の地であることを
多くの方に伝えて、絵手
紙による地域の活性化に
つなげているんだ。

撮影のPOINT!

- 絵手紙の創始者で市
内在住の小池邦夫さ
んがデザインしてくれ
たものなんだ。
- 高さは縦4m、横3m
もあるんだよ。



[現地案内]

◆むいから民家園(表紙)

▽小田急線狛江駅から徒歩10分

◆万葉歌碑

▽小田急線狛江駅または和泉多摩川駅から徒歩15分

▽狛江駅北口から

「多摩川住宅中央」行きバスで「水神前」バス停下車、徒歩2分

または「こまバス」(北回り)で「和泉小学校西」バス停下車、徒歩3分

◆巨大絵手紙

▽小田急線狛江駅北口そば

◆記事・写真

狛江市秘書広報室・地域活性化課・社会教育課



注意

写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入るなど、マナー違反にならないようにね!

本紙の記事内容や、多摩・島しょ地域に関して取り上げてほしい内容に関するご意見・ご要望は、右記ホームページの問合せフォームにお寄せください。



問合せフォーム

【発行日】2020年1月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】小暮 実

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。